

平成 31 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 トレンドマイクロ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 エバ・チェン  
(コード番号 4 7 0 4 東証第一部)

問合せ先 代表取締役副社長 CFO マヘンドラ・ネギ  
(TEL. 0 3 - 5 3 3 4 - 3 6 0 0)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 2 月 14 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 30 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件につきましては、平成 31 年 3 月 26 日開催予定の第 30 期定時株主総会の決議を条件としております。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (平成 29 年 12 月期)
基準日	平成 30 年 12 月 31 日	同左	平成 29 年 12 月 31 日
1 株当たり配当金	163 円 00 銭	未定	149 円 00 銭
配当金の総額	22,759 百万円	—	20,507 百万円
効力発生日	平成 31 年 3 月 27 日	—	平成 30 年 3 月 28 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は変化の激しい事業環境への対応および競合他社に対する競争力維持のため、財務体質の強化や内部留保の確保に努めつつも、連結ベースの純利益に基づいた配当を行っていきたくと考えております。

当社の配当政策の基本方針といたしましては会計上の親会社株主に帰属する当期純利益（以下、「連結純利益」）をベースとした配当性向 70%を目処として期末配当を行いたいと考えておりますが、平成 28 年に行った TippingPoint 事業の譲り受けに係るのれん等償却費用の計上により、現金流出を伴わない当該償却費用が「連結純利益」を減少させ、支払配当額に与える影響を鑑み、当期の期末配当以降の配当方針としましては、下記算式のとおり、「連結純利益」に当該償却費用により減少する「連結純利益」影響額（のれん等償却額の税務上損金算入額考慮後）を足し戻した金額ベースの配当性向 70%を目処としていと考えております。

$(「連結純利益」 + \text{TippingPoint 事業譲り受けに係る償却による「連結純利益」影響分}) \times 70\%$

(参考) 年間配当の推移

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	中間期末	期末	年間
当期	0	163	163
前期実績 (平成 29 年 12 月期)	0	149	149
前々期実績 (平成 28 年 12 月期)	0	141	141

以上